

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る  
事後調査（廃棄物等受入前調査）

報 告 書

（平成 20 年 8 月分）

平成 20 年 9 月

大 阪 市 港 湾 局  
大阪湾広域臨海環境整備センター

## 目 次

### 事後調査の概要

- 1．調査概要 - 1
- 2．調査結果の概要 - 2

### 事後調査結果

- 1．水質 - 1

## 事後調査の概要

## 1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 20 年 8 月（水質）の事後調査の概要は表 - 1 に、調査地点の位置は図 - 1 に示すとおりである。

表 - 1 事後調査の概要（平成 20 年 8 月）

環境項目	調査項目	調査地点等	調査期間等
水質	処分場周辺	6 点（13～18）×2 層 上層：海面下 1m 下層：海底面上 2m	平成 20 年 8 月 5 日

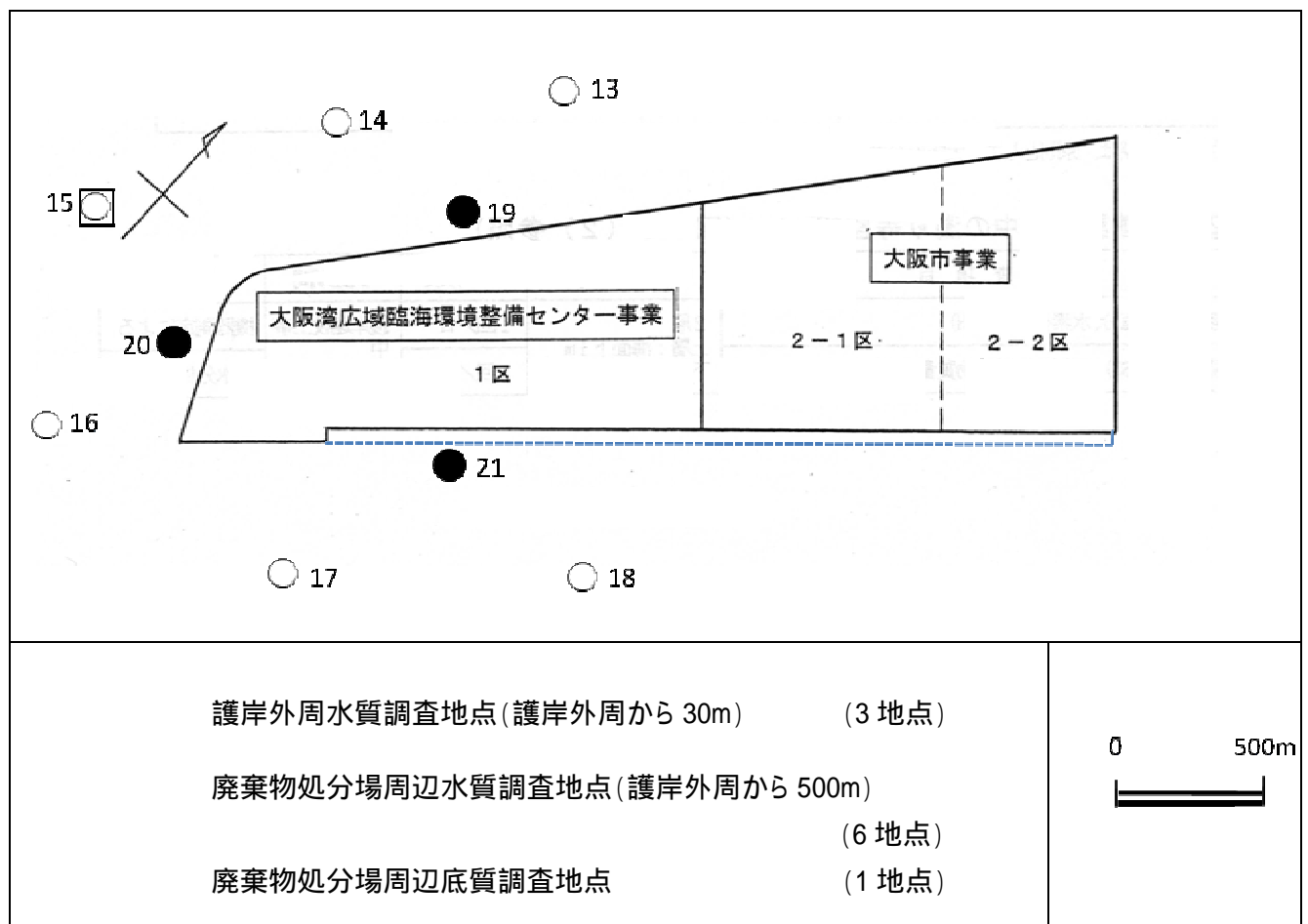


図 - 1 調査地点(水質(護岸外周、処分場周辺)、底質)

## 2. 調査結果の概要

### (1) 水質（処分場周辺）

#### 【濁度】

濁度は上層で 4～16 度(カリ)、下層で 1～3 度(カリ)の範囲であった。

#### 【浮遊物質量 (SS)】

浮遊物質量 (SS) は上層で 2～6mg/L、下層で 1～2mg/L の範囲であった。

#### 【不揮発性浮遊物質量(FSS)】

不揮発性浮遊物質量(FSS)は上層で報告下限値未満 (<1mg/L)～2mg/L、下層で報告下限値未満～1mg/L の範囲であった。

#### 【水素イオン濃度(pH)】

水素イオン濃度(pH)は上層で 8.3～8.6、下層で 7.8～8.2 の範囲であった。

#### 【化学的酸素要求量 (COD)】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で 4.1～8.1mg/L、下層で 2.4～3.3mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点で環境基準値を上回っており、下層では調査地点 15 及び 17 で環境基準値を上回っていた。

なお、環境基準値の超過については、植物プランクトン増殖の影響も考えられるが、近傍の公共用水域水質測定地点 C-3(大阪府測定)における平成 11～20 年度の 8 月の測定結果(上層：3.1～7.0mg/L、下層：1.8～3.0mg/L)とほぼ同程度であった。

\*地点 C-3 における平成 19 年 8 月及び平成 20 年 8 月の水質測定結果は、現時点では未確定値である。

#### 【溶存酸素量 (DO)】

溶存酸素量 (DO) は上層で 8.0～11mg/L、下層で 1.9～6.4mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点で満足していたが、下層では調査地点 13、14、17 及び 18 で環境基準値を上回っていた。

#### 【全窒素 (T-N)、全燐 (T-P)】

全窒素 (T-N) は上層で 0.41～1.0mg/L、下層で 0.30～0.67mg/L の範囲にあり、全燐 (T-P) は上層で 0.033～0.10mg/L、下層で 0.031～0.16mg/L の範囲にあった。

#### 【カドミウム a】

カドミウム a は上層では 15～84 µg/L の範囲にあり、下層では報告下限値未満 (<1 µg/L)～23 µg/L の範囲にあった。

#### 【n-ヘキサン抽出物質】

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点で報告下限値未満 (<0.5mg/L) であった。

#### 【大腸菌群数】

大腸菌群数は報告下限値未満 (<2MPN/100mL)～ $3.3 \times 10^2$ MPN/100mL の範囲であった。

《 参 考 》 環境基準（本報告関係分）

水質

類型	項 目	基 準 値
B	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下
	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上
	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下
	全磷 (T-P)	0.05mg/L 以下

注) 水素イオン濃度、化学的酸素要求量及び溶存酸素量の基準値は日間平均値、  
全窒素及び全磷の基準値は、年間平均値である。

## 事後調查結果

項目	調査点						最小値 ~ 最大値	平均値	
	13	14	15	16	17	18			
時刻	11:20	10:40	10:10	9:40	9:15	8:50	-	-	
透明度 [m]	2.4	2.3	2.2	1.2	1.2	1.1	1.1 ~ 2.4	1.7	
水温 [ ]	28.9 25.8	29.2 25.1	28.8 25.9	28.6 24.4	28.4 24.8	28.5 23.9	28.4 ~ 29.2 23.9 ~ 25.9	28.7 25.0	
塩分 [-]	29.0 33.3	29.9 30.9	29.6 32.6	27.3 32.0	24.7 30.8	25.1 33.4	24.7 ~ 29.9 30.8 ~ 33.4	27.6 32.2	
濁度 [度(カウチ)]	4 1	5 1	6 1	8 2	16 3	9 1	4 ~ 16 1 ~ 3	8 2	
浮遊物質 (SS) [mg/L]	2 1	2 1	2 2	3 1	6 2	4 1	2 ~ 6 1 ~ 2	3 1	
不揮発性浮遊物質 (FSS) [mg/L]	1 <1	1 <1	<1 <1	1 1	2 1	2 <1	<1 ~ 2 <1 ~ 1	1 1	
水素イオン濃度 (pH) [-]	8.3 7.9	8.3 7.8	8.4 8.2	8.5 7.9	8.6 8.1	8.5 7.8	8.3 ~ 8.6 7.8 ~ 8.2	- -	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	4.1 2.7	4.9 2.4	4.1 3.3	5.4 2.7	8.1 3.3	5.8 2.6	4.1 ~ 8.1 2.4 ~ 3.3	5.4 2.8	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	8.0 3.4	8.8 2.3	9.8 6.4	10 6.1	11 1.9	9.0 1.9	8.0 ~ 11 1.9 ~ 6.4	9.4 3.7
	飽和度 [%]	122 51	136 33	150 95	151 88	163 27	134 27	122 ~ 163 27 ~ 95	143 54
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.41 0.66	0.52 0.56	0.47 0.30	0.69 0.67	0.79 0.37	1.0 0.57	0.41 ~ 1.0 0.30 ~ 0.67	0.65 0.52	
全磷 (T-P) [mg/L]	0.033 0.081	0.034 0.16	0.041 0.031	0.068 0.12	0.055 0.085	0.10 0.13	0.033 ~ 0.10 0.031 ~ 0.16	0.055 0.10	
クロロフィル a (chl.a) [µg/L]	15 23	17 <1	24 3	78 6	73 1	84 1	15 ~ 84 <1 ~ 23	49 7	
n-ハキ抽出物質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5 ~ <0.5	<0.5	
大腸菌群数 [MPN/100mL]	<2	<2	4.5 × 10 <sup>0</sup>	1.7 × 10 <sup>2</sup>	3.3 × 10 <sup>2</sup>	7.9 × 10 <sup>1</sup>	<2 ~ 3.3 × 10 <sup>2</sup>	9.8 × 10 <sup>1</sup>	

注) 上段：上層（海面下1m）

下段：下層（海底面上2m）

但し、n-ハキ抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項
------